

西成連区地域づくり協議会だより

通 巻

第 10 号

発行日：平成二十二年一月一日

発行者：西成連区地域づくり協議会

一宮市小赤見字郷浦五三（一宮市西成出張所内）

電話：28—9002

賀 正

輝かしい平成21年の新春を迎えられ おめでとうございます

本年も引き続き西成連区の運営により一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます

平成21年1月

西成連区地域づくり協議会 会長 寺澤 市彦

地域づくりの具体策を絞り込む

地域を生かす事業を各部会で企画・立案

地域住民の自主的な活動を目指す、「西成連区地域づくり協議会」が、各種構成団体のご協力を得て誕生して以来、ただちに各部会が開催され、西成地域の特徴を生かすための審議が重ねられている。

一宮市は従来から連区という優れた仕組みで運営されており、平成の合併で23連区となったなかでの「西成連区地域づくり協議会」は第1号。そのため西成のこの協議会は、全ての他連区から注目をされています。自由な発想で地域を生かす事業の企画立案に、6部会が現状を見極めつつ、意欲的に取り組んでいます。

各部会での審議概要は、次のとおり。

●生活・環境・衛生部会（12月1日開催）

キーワードの「連」にちなんだ、21年度の事業提案として「ゴミゼロ（美化）運動」を、10月の特定日に西成連区で一斉に実施することを提案する。実施方法の具体的内容は各種団体や学校などとの調整をし、実施計画を作成することとなった。

●広報部会（12月2日開催）

紙媒体の本誌とデジタルによるHPで、西成連区の情報発信していく、今回は、HPの画面構成のうえ重要なメニュー項目を、変則KJ法で絞り込む作業をし、新年度の立ち上げにむけて、着々と進行中です。

●地域振興・保全部会（12月9日開催）

「連」としての地域振興と保全をテーマに、新年度の事業として「西成連区内の文化・史跡を発掘・保全を図る」ことを柱に、対象案件のリストアップとしぼり込みに取り掛かっています。

瀬部・臼台祭りの笛・太鼓伝承事業

西成連区から唯一の申請にご支援ください

一宮市の「市民が選ぶ市民活動支援制度」に、西成連区で唯一応募した、瀬部・臼台祭りの笛・太鼓伝承事業が、審査基準を満たし支援事業に認められた。

いちのみや広報1月号と一緒に配布される「応募団体紹介（支援団体番号53）冊子」をご参照いただき、あなたの選択する事業のひとつに、西成で唯一の「瀬部・臼台祭りの笛・太鼓伝承事業」を加え、2月13日までに届け出てください。